

平成17年度 12月補正予算案の概要

京 都 府



今回の補正予算案の内容

■ 府立医科大学外来診療棟等の整備など早急に予算措置を講じる必要がある課題について、
補正予算を編成

- 府立医科大学外来診療棟等建設関連事業費
- こども発達支援センター診療体制充実強化費
- 知事、府議会議員補欠選挙費

補正予算の規模

一般会計
特別会計

約4億円

約8千万円



府立医科大学外来診療棟等建設関連事業費

✚ 外来診療棟等の整備に向け、仮移転のための準備工事を実施

整備概要

外来診療棟の新設: 34,850 m²(地下1階、地上8階)

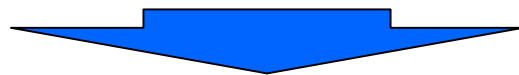
完 成 予 定: 平成22年度



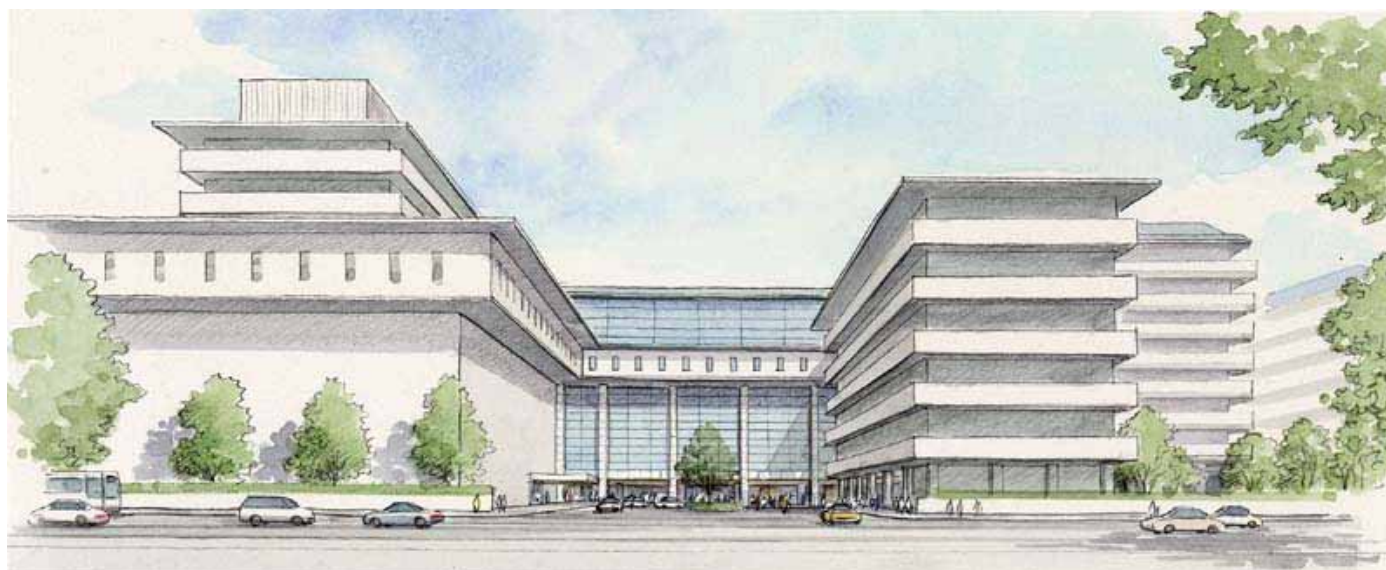
外来診療棟等の整備の方向

【基本理念】

府民の総合的な健康管理の中核センターとして
最高水準の高度医療拠点施設として



京都府の医療拠点として府民医療へ一層貢献





府民の健康を守るための拠点機能の充実

《5つの拠点機能の重点整備》

小児医療の拠点
予防医学の拠点
リハビリテーションの総合拠点
地域医療支援の拠点
健康危機管理の拠点

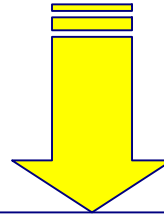
患者満足度の向上

高度医療の推進
患者アメニティの向上



こども発達支援センター診療体制の充実

課題：発達障害の初診待機期間が長期化

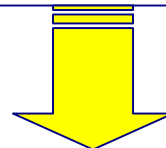


診療体制等を充実強化

小児科医
言語聴覚士
看護師

各1名増員

初診待機児童の保護者へのケア



初診待機期間の縮小へ